

【ダイジェスト版】 CDP 気候変動 レポート 2020:日本版

運用資産総額106兆米ドルに達する515の機関投資家を代表して



目次

CDP CEOからのメッセージ	3
気候変動 Aリスト 2020	4
CDP回答評価	8
CDP 2020 気候変動質問書 日本企業の回答サマリー	10
変革のストーリー	12
- 株式会社ウェイトボックス	
Appendix	14
- CDP 2020 気候変動質問書 日本企業一覧	

重要なお知らせ

本レポートの内容は、CDPの名義を明記することを条件として、誰でも利用することができます。これは、CDPまたは寄稿した著者に報告され、また、本レポートに示されたデータを編集する、または再販するライセンスを意味するものではありません。本レポートの内容を編集または再販するためには、事前にCDPから明示の許可を取得する必要があります。

CDPは、CDP 2020質問書への回答に基づき、データを作成し分析を行った。CDPまたは寄稿した著者はいずれも、本レポートに含まれる情報や意見の正確性または完全性について、明示黙示を問わず、意見の表明や保証を行うものではない。特定の専門的な助言を得ることなしに、本レポートに含まれる情報に基づいて行動してはならない。法律により認められる範囲で、CDPおよび寄稿した著者は、本レポートに含まれる情報、またはそれに基づく決定に依拠して行動するもしくは行動を控えることによる結果について、いかなる負担、責任または注意義務も負わず、引き受けるものではない。本レポートでCDPおよび寄稿した著者によって示された情報や見解は、いずれも本レポートが公表された時点の判断に基づいており、経済、政治、業界および企業特有の要因により予告なしに変更する可能性がある。本レポートに含まれるゲスト解説は、それぞれの著者の見解を反映したものであるが、その掲載は、当該見解を支持していない。

CDPおよび寄稿した著者、ならびに関連メンバーファームまたは会社、もしくはそれぞれの株主、会員、パートナー、プリンシパル、取締役、役員および(または)従業員は、本レポートに記述された会社の証券を保有している場合がある。本レポートで言及された会社の証券は、州や国によっては販売の対象とならない場合や、すべての種類の投資家に該当するとは限らない場合がある。それらが生み出す価値や利益は変動する可能性があり、為替レートによって悪影響が及ぼされる場合もある。

「CDP」は、米国の501(c)3の慈善ステータスを有する非営利団体であるCDP North America、および英国の団体として登録されている、登録番号1122330の慈善団体及び登録番号05013650の保証有限責任会社であるCDP Worldwideを示す。

© 2021 CDP. All rights reserved.

CDP CEOからのメッセージ



今回の(新型コロナウイルスの)パンデミックや気候変動の影響から学んだように、行動を起こす最良のタイミングは問題が深刻化するはるか以前です。情報開示を通じた環境リスクの測定と管理は、企業、都市、政府、地域が回復力を獲得し、将来に向けた計画を立てるのに役立っています。

2021年を迎えるにあたり、私たちは昨年¹の困難で異常な時間を振り返っています。世界が共に新型コロナウイルスのパンデミックに立ち向かったことにより、私たちはこの危機が人間に与えた悲劇的な影響、そして、私たちの健康、財政、社会システムに与えた影響から立ち直りつつあります。残念ながら、私たちはまだこうした危機に対処している最中ですが、ワクチンの普及によって、本年後半には大きな希望がもたらされることでしょう。

気候変動、水セキュリティ、森林減少に目を向けると、私たちは、いま、世界的な緊急事態に直面し、行動の10年¹を迎えています。世界の温室効果ガス排出量を迅速かつ大幅に削減し、生物多様性を守り、パンデミックとは別のこうした世界的危機の影響を可能な限り抑え込む最後のチャンスを迎えています。

パンデミックにもかかわらず、私たちは、世界中の企業、投資家、政府、都市、地域の環境面でのリーダーシップにより支えられています。残された時間が少なくなる中で、2020年、記録的な環境情報の開示が行われました。CDPのプラットフォームを通じて、1万を超える組織が気候変動、水セキュリティ、森林減少の課題に関して情報開示を行いました。²

現在、世界の時価総額の50%以上を占める9,600社以上の企業がCDPを通じて情報を開示しており、企業による環境情報の開示はパリ協定が締結された5年前と比べて70%増加しています。これに、2020年にCDPに情報を開示した都市、州、地域が加えられます。

日本企業は、野心的な目標を掲げ、環境リーダーシップを発揮しました。2020年、世界のAリスト企業313社のうち66社が日本企業であり、日本は世界で最もAリスト企業の多い国となりました。不二製油グループ本社と花王の2社が、気候変動、水セキュリティ、フォレストを通じて最高評価となるトリプルAを達成しました。

現在までに、日本全国の197の地方自治体(人口にして9,000万人)が、2050年までに炭素排出量をネット・ゼロにすることを約束しています。³ 地方自治体の強いコミットメントに後押しされ、菅義偉内閣総理大臣は、2020年10月、2050年までに温室効果ガス(GHG)排出量をネット・ゼロにするという国家目標を宣言しました。これは野心的な目標がさらなる野心的な目標を生み出す好例です。

CDPは、気候変動に関する最新の科学に導かれています。科学の進化に合わせ、私たちも正しい情報が資本市場に組み込まれ、世界中の政策立案者や意思決定者の手に渡るようにしなければなりません。CDPのシステムは、これを可能にするものであり、資本の流れがネット・ゼロ、持続可能な経済へと移行しようとしているため、特に重要なものとなっています。

一つ確かなことは、環境の観点から見ても、私たちに「ノーマル」に戻るゆとりはないということです。差し迫った気候変動の危険性が増大する中で、古いシステムにこだわり続けていけば、私たちはさらに大きなリスクを伴う道に迷い込むこととなります。そのような道ではなく、私たちは、投資により、経済をより回復力がありより包摂的なものへと刷新しなければなりません。⁵

情報開示、透明性、データ、科学は、より回復力のある社会を構築するために不可欠です。今回のパンデミックや気候変動の影響から学んだように、行動を起こす最良のタイミングは問題が深刻化するはるか以前です。情報開示を通じた環境リスクの測定と管理は、企業、都市、政府、地域が回復力を獲得し、将来に向けた計画を立てるのに役立っています。

私たちは、パンデミックを乗り越え、より良い社会を作っていくしなければなりません。私たちの経済、社会、生活は、その新しい社会にかかっています。

今こそ行動を起こすべきです。

CDP CEO
ポール・シン普森

1 <https://www.un.org/sustainabledevelopment/decade-of-action/>

2 <https://www.cdp.net/en/articles/media/cdp-reports-record-disclosures-despite-covid-19-as-corporate-environmental-action-rises>

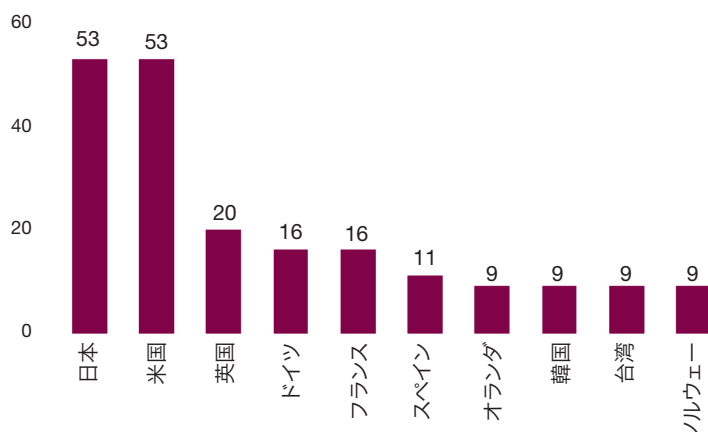
3 <https://www.env.go.jp/policy/zerocarbon.html>

4 <https://www.ipcc.ch/sr15/>

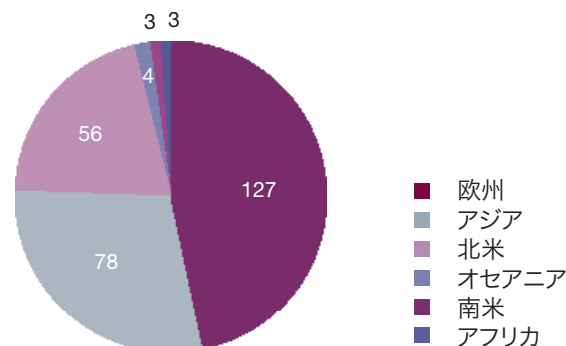
5 <https://twitter.com/i/events/1271507032118607872>

気候変動 Aリスト 2020

Aリスト国・地域別企業数(上位10か国)



Aリスト地域別企業数



企業	国
アパレルセクター	
Burberry Group	UK
Hanesbrands Inc.	USA
Levi Strauss & Co.	USA
バイオ技術・ヘルスケア・製薬セクター	
小野薬品工業	Japan
第一三共	Japan
武田薬品工業	Japan
AstraZeneca	UK
Bayer AG	Germany
CVS Health	USA
Johnson & Johnson	USA
Koninklijke Philips NV	Netherlands
Lundbeck A/S	Denmark
Novo Nordisk A/S	Denmark
食品・飲料・農業関連セクター	
アサヒグループホールディングス	Japan
味の素	Japan
キリンホールディングス	Japan
サントリー食品インターナショナル	Japan
住友林業	Japan
日本たばこ産業	Japan
不二製油グループ本社	Japan
Altria Group, Inc.	USA
Anheuser Busch InBev	Belgium
British American Tobacco	UK
Carlsberg Breweries A/S	Denmark
Coca-Cola European Partners	UK
Coca-Cola HBC AG	Switzerland
Corbion	Netherlands

企業	国
Danone	France
Diageo Plc	UK
General Mills Inc.	USA
Imperial Brands	UK
McCormick & Company, Incorporated	USA
Mowi ASA	Norway
Orkla ASA	Norway
PepsiCo, Inc.	USA
Philip Morris International	USA
化石燃料セクター	
ENAGAS	Spain
PTT Global Chemical	Thailand
ホスピタリティセクター	
Caesars Entertainment	USA
Las Vegas Sands Corporation	USA
Sodexo	France
インフラ関連セクター	
大林組	Japan
鹿島建設	Japan
積水化学工業	Japan
大成建設	Japan
大和ハウス工業	Japan
戸田建設	Japan
三菱地所	Japan
Anglian Water	UK
ASTM SpA	Italy
Berkeley Group	UK
Castellum	Sweden
City Developments Limited	Singapore
Companhia Energetica Minas Gerais - CEMIG	Brazil

企業	国
Daelim Industrial	Republic of Korea
EnBW Energie Baden-Wurttemberg AG	Germany
ENEL SpA	Italy
Ferrovial	Spain
Iren SpA	Italy
Morgan Sindall Group plc	UK
National Grid PLC	UK
Naturgy Energy Group SA	Spain
Orsted	Denmark
Red Electrica S.A.U	Spain
Scatec Solar	Norway
Snam S.P.A	Italy
TEKFEN HOLDING A.S.	Turkey
Veidekke ASA	Norway
Waste Management, Inc.	USA

製造セクター

いすゞ自動車	Japan
キヤノン	Japan
京セラ	Japan
コニカミノルタ	Japan
小松製作所	Japan
セイコーエプソン	Japan
東芝	Japan
トヨタ自動車	Japan
豊田自動織機	Japan
ナブテスコ	Japan
ニコン	Japan
富士電機	Japan
ブリヂストン	Japan
古河電気工業	Japan
三菱電機	Japan
横河電機	Japan
横浜ゴム	Japan
リコー	Japan
Alstom	France
Apple Inc.	USA
AptarGroup	USA
BillerudKorsnas	Sweden
BMW AG	Germany
Brembo SpA	Italy
CNH Industrial NV	UK
Dell Technologies	USA
Delta Electronics, Inc.	Taiwan, Greater China
Duratex S/A	Brazil
Electrolux	Sweden

企業	国
Ford Motor Company	USA
General Motors Company	USA
HP Inc	USA
Huawei Technologies Co., Ltd.	China
Kia Motors Corp	Republic of Korea
Kone Oyj	Finland
Lenovo Group	USA
Leonardo	Italy
LG Display	Republic of Korea
Lockheed Martin Corporation	USA
Mahindra & Mahindra	India
Metsa Board Corporation	Finland
Mondi PLC	UK
Nanya Technology Corp	Taiwan, Greater China
Nexans	France
Nokia Group	Finland
Pirelli	Italy
Robert Bosch GmbH	Germany
Samsung Electro-Mechanics Co., Ltd.	Republic of Korea
Schneider Electric	France
Seagate Technology PLC	USA
Siemens Gamesa Renewable Energy SA	Spain
Signify NV	Netherlands
Stanley Black & Decker, Inc.	USA
STMicroelectronics International NV	Switzerland
Tessy Plastics	USA
TETRA PAK	Sweden
thyssenkrupp Elevator AG	Germany
Valeo Sa	France

素材セクター

花王	Japan
コーセー	Japan
住友化学	Japan
東京製鐵	Japan
Anglo American Platinum	South Africa
Beiersdorf AG	Germany
Borregaard ASA	Norway
Colgate Palmolive Company	USA
Elkem ASA	Norway
Estee Lauder Companies Inc.	USA
FIRMENICH SA	Switzerland
Formosa Plastics Corp	Taiwan, Greater China
Givaudan SA	Switzerland
HeidelbergCement AG	Germany
Hindustan Zinc	India

気候変動 Aリスト 2020

企業	国
Hyosung Advanced Materials Corp	Republic of Korea
Kingspan Group PLC	Ireland
LafargeHolcim Ltd	Switzerland
LANXESS AG	Germany
Lenzing AG	Austria
L'Oréal	France
Owens Corning	USA
Symrise AG	Germany
The Navigator Company	Portugal
Unilever plc	UK
UPM-Kymmene Corporation	Finland

発電セクター

Centrica	UK
E.ON SE	Germany
EDF	France
EDP - Energias de Portugal S.A.	Portugal
Endesa	Spain
Eneco Groep	Netherlands
ENGIE	France
ESB Group	Ireland
Pinnacle West Capital Corporation	USA
SMUD	USA
Vattenfall Group	Sweden

小売セクター

J. フロント リテイリング	Japan
アスクル	Japan
イオン	Japan
丸井グループ	Japan
楽天	Japan
Best Buy Co., Inc.	USA
Cellnex Telecom SA	Spain
Clicks Group Ltd	South Africa
DIA	Spain
eBay Inc.	USA
Grupo Logista	Spain
H&M Hennes & Mauritz AB	Sweden
Ingka Holding B.V.	Netherlands
J Sainsbury Plc	UK
Kesko Corporation	Finland
Metro AG	Germany
S Group	Finland
Sonae	Portugal
Walmart, Inc.	USA
Woolworths Limited	Australia
Zalando SE	Germany

企業	国
----	---

サービスセクター

MS&ADインシュアランスグループホールディングス	Japan
日本電気	Japan
日本電信電話	Japan
野村総合研究所	Japan
野村ホールディングス	Japan
富士通	Japan
ベネッセホールディングス	Japan
Accenture	Ireland
Adobe, Inc.	USA
AENA SME SA	Spain
AIB Group Plc	Ireland
Alphabet, Inc.	USA
APG SGA SA	Switzerland
ASE Technology Holding Co., Ltd.	Taiwan, Greater China
Atos SE	France
Bank of America	USA
BBA Aviation	UK
BNY Mellon	USA
Bollore SA	France
BPER Banca	Italy
BT Group	UK
Cisco Systems, Inc.	USA
Deutsche Telekom AG	Germany
Dexus	Australia
DNB ASA	Norway
Ecolab Inc.	USA
First Financial Holding Co	Taiwan, Greater China
Fubon Financial Holdings	Taiwan, Greater China
Gecina	France
Goldman Sachs Group Inc.	USA
Great-West Lifeco Inc.	Canada
Hana Financial Group	Republic of Korea
Hewlett Packard Enterprise Company	USA
Host Hotels & Resorts, Inc.	USA
Indusind Bank	India
ING Group	Netherlands
Kiwi Property Group	New Zealand
Klepierre	France
Koninklijke KPN NV (Royal KPN)	Netherlands
Landsec	UK
LG Uplus	Republic of Korea
Macerich Co.	USA
Mercialys	France
Microsoft Corporation	USA
Moody's Corporation	USA

企業	国
Nedbank Limited	South Africa
Northern Trust	USA
Piraeus Bank	Greece
Power Corporation of Canada	Canada
Prologis	USA
Raiffeisen Bank International AG	Austria
Royal BAM Group nv	Netherlands
Salesforce.com, Inc.	USA
SAP SE	Germany
Shinhan Financial Group	Republic of Korea
Simon Property Group	USA
Sopra Steria Group	France
SpareBank 1 Ostlandet	Norway
Swiss Re	Switzerland
T Mobile USA inc	USA
T.GARANTI BANKASI A.S.	Turkey
Taishin Financial Holdings	Taiwan, Greater China
Taiwan Mobile Co. Ltd.	Taiwan, Greater China
Tech Mahindra	India
Telefónica	Spain
Telefonica Brasil S.A.	Brazil
The Allstate Corporation	USA
thyssenkrupp AG	Germany
TietoEVRV	Norway
U.S. Bancorp	USA
UBS	Switzerland
Unibail-Rodamco-Westfield	France
Vicinity Centres	Australia
VMware, Inc	USA
Vodafone Group	UK
Workspace Group	UK
Yuanta Financial Holdings	Taiwan, Greater China

輸送サービスセクター

川崎汽船	Japan
日本郵船	Japan
Canadian National Railway Company	Canada
CSX Corporation	USA
CTT - Correios de Portugal SA	Portugal
Deutsche Bahn AG	Germany
Hyundai Glovis Co Ltd	Republic of Korea
PostNL	Netherlands
United Airlines Holdings	USA

CDP回答評価

企業の環境パフォーマンス指標を測る

CDPのスコアリングは、CDPのミッションに基づいており、持続可能な経済のためのCDPの原則と価値に焦点を当て、スコアは、企業が環境問題に取り組んできた歩みを表し、リスクが管理されていない可能性がある場合にはそれをハイライトするためのツールです。CDPは、次に挙げる4段階のレベルを示すスコアを用いて、リーダーシップに向けた企業の進捗をハイライトするような直感的なアプローチを開発しています。**情報開示レベル**は企業の開示度合を評価し、**認識レベル**はどの程度企業が自社の事業にかかわる環境問題や、リスク、その影響を評価しようとしているかを測っています。**マネジメントレベル**では環境問題に対する活動や方針、戦略をどの程度策定し実行しているかを評価し、**リーダーシップレベル**では企業が環境マネジメントにおけるベストプラクティスと言える活動を行っているかどうかを評価しています。

2018年からCDP質問書はセクターに焦点を当てたアプローチを採用し、この新しいアプローチの下で、全企業に共通の一般的な質問と共に、影響の大きいセクターを対象としたセクター固有の質問を設定しています。

回答評価方法において、各質問の配点が明確に提示されています。情報開示レベルと認識レベルのスコアは、各レベルごとに獲得した点数を得点可能な点数で除した値に100を乗じたパーセントとして表されます。

質問はいくつかのカテゴリーに分類され、カテゴリーごとに各セクターのウェイトが設定されています。マネジメントレベルとリーダーシップレベルでは、質問のカテゴリーごとに獲得した点数を得点可能な点数で除した値に、セクターのウェイトを乗じて、カテゴリー別のスコアを算出します。すべてのカテゴリーのスコアを合計した数値がマネジメント／リーダーシップレベルのスコアとなります。

次のレベルに上がるための閾値が設定され、各質問において一定の点数を獲得できていない場合、その質問では次のレベルの評価が実施されません。最終的なスコアは到達した最も高いレベルを示しています。例えば、X社が情報開示スコア88%、認識スコア82%、マネジメントスコア65%の評価を受けた場合、最終的なスコアはBとなります。また到達した最も高いレベルの中で、44%未満のスコアの場合(ただしリーダーシップレベルを除く)、スコアにマイナスが付きます。例えば、Y社が情報開示スコア81%、認識スコア42%の評価を受けた場合、最終的なスコアはCとなります。

なお、質問書に回答していない、もしくは十分な情報を提供していない場合には、スコアはFとなります。

各企業のスコアは一般に公表しており、CDPLレポートのほかブルームバーグやグーグルファイナンス、ドイツ証券取引所のウェブサイトの他、クイックの端末でも閲覧可能となっています。CDPが実施する回答評価においては、スコアラの質を高め、スコアラと評価を受ける企業に利害関係がある場合には、より厳しいチェック体制をとっています。

<https://www.cdp.net/scoring-conflict-of-interest>

		閾値
A	リーダーシップ	60-100%
	A-	1-59%
B	マネジメント	45-69%
	B-	1-44%
C	認識	45-79%
	C-	1-44%
D	情報開示	45-79%
	D-	1-44%

F: CDP気候変動質問書の回答評価を行うのに十分な情報を提供していない。⁶

⁶ 全ての企業がCDP質問書の対象になっているわけではありません。質問書の対象になっているにもかかわらず回答していない、もしくは回答評価に十分な情報を提供していない場合、スコアはFとなります。Fのスコアは、環境ステewardシップを達成していないことを示すものではありません。

2020トリプルA企業



この度は、CDP2020においてトリプルAという大変名誉な評価を頂き、光栄に存じます。心より感謝申し上げます。

花王はESG戦略Kirei Lifestyle Planに基づき、事業と一体化したESG(環境、社会、ガバナンス)活動を推進しています。この戦略は、現在

並びに未来の世界中の生活者が、こころ豊かな生活を送っていただくために、花王が貢献できることは何かという視点で作られたもので、CDPの3プログラムに対応する「脱炭素」「水保全」「責任ある原材料調達」を含む19の重点取り組みテーマがあります。すなわちCDPのプログラムにおいて求められることを高度に達成することが、生活者のKirei Lifestyle実現につながっていることを認識し、サプライヤーをはじめ全てのステークホルダーの皆さまとともに活動を強力に進めています。

「気候変動」では、2050年ネットゼロを目指し、LC-CO₂の削減を進めることに加え、空気中のCO₂を原料

として利用するカーボンリサイクル技術の開発にも力を入れています。また今後も続く気温の上昇下でも、快適に過ごせるような製品の提供を進めています。「水セキュリティ」では、サプライチェーンでの集中豪雨への対応、節水製品の提供を、「森林」では、森林破壊ゼロに向けサプライチェーンの透明化、認証製品の積極的調達と製品への認証ラベルの貼付をすすめ、生活者の皆さまに、よりサステナブルな製品の提供を行っています。

CDPの設問は今やグローバルスタンダードです。この設問を満足できるように自社の活動を再整理し、レベルアップすることで、独りよがりの活動とならず投資家等と効率的なコミュニケーションに役立っています。

花王は引き続き、CDPの設問に高いレベルで対応できるよう、活動を推進していきます。

花王株式会社

代表取締役 社長執行役員
長谷部 佳宏



この度は、トリプルAリストに選定いただき、誠にありがとうございます。

不二製油グループは、食品加工油脂、業務用チョコレート、クリーム、大豆加工素材などを生産する食品素材メーカーです。

当社の3大原料であるパーム油、カカオ豆、大豆は、サプライチェーンの上流において、森林破壊、児童労働などの課題を抱えています。他方で、いずれも豊かな消費生活を支える必要不可欠な素材です。私はこのジレンマに対して本業の経営課題として取り組み、その一環として2019年度から3つの質問書に回答しています。

環境ビジョン2030を策定し、CO₂排出量を低減する技術開発や太陽光発電の導入、節水活動などにより、気候危機に取り組んでいます。主原料調達ではサステナビリティ戦略を進めています。具体的にパーム油においては、森林破壊防止を目指し農園までのトレーサビリティを2030年までに100%とする目標を設定し、苦情処理メカニズムを日本企業としては先駆的

に導入し、農園の現地視察や直接サプライヤーとのエンゲージメントによる課題解決に努めています。カカオ豆については、児童労働ゼロを2030年目標に掲げ、児童労働モニタリングシステムを導入し、大豆の調達方針策定も検討しています。当社グループでは植物性素材を用いた食の力でサステナビリティを実現していくことを「Plant-Based Food Solutions (PBFS)」と呼んでおり、約6,000名の全従業員が当社の価値観である「人のために働く」を胸にPBFSの具体化に取り組んでいます。

CDPへの回答は、世界の動きを察知し、将来あるべき姿を考察する上で重要です。今後も、より持続可能な事業活動へと変革し、おいしくて健康な食の素材で社会に貢献してまいります。

不二製油グループ本社株式会社

代表取締役社長 最高経営責任者(CEO)
清水 洋史

CDP 2020 気候変動質問書 日本企業の回答サマリー

65%

ジャパン500の回答率*
(327/500)

375社

全回答日本企業数*

53社

Aリスト選出日本企業
(ジャパン500 51社、
その他2社)

CDPの気候変動に関する調査は2020年の今回で、グローバルレベルでは18回目、日本を対象としたものは15回目となる。日本企業を対象とした調査は、2006年から2008年は150社を対象として質問書を送付していたが、2009年より対象を500社に拡大した。2011年よりFTSEジャパンインデックスに該当する企業を基本として選定した500社(以下、ジャパン500)を中心に質問状を送付している。

2020年質問内容は、2019年の質問内容に対し一般設問の80%について変更なし、又は微修正であった。また4つの新しい設問を加え、19の設問について修正を行うことで重複の排除、質問意図の明確化や、設問の流れを最適にするとした改訂が行われた。さらに、3つのテーマ(気候変動、水セキュリティ、フォレスト)間の統一も図られた。2020年から「金融」「建設」「不動産」「資本財」に関するセクター質問書が追加された。

2018年に質問書のセクター方式アプローチへ移行し、TCFDセクター22のうち16と整合性を持たせたが、CDPは、これが回答事業者にとっては大幅な変更であることを認識し、3年という期間(2018-2020)で質問書を安定させることを発表していた。2020年質問書は、CDP質問書安定化期間の一部となるため、2019年質問書から大幅には変更しないことが決定されており、TCFDセクターとの整合性を完結させるためのものとなった。

回答状況

今年のジャパン500選定企業のうち、回答企業数は327社*であった(回答率65%*)。ジャパン500に該当しない企業も含めると、375社*が回答している。世界各地域の回答率を見てみると、ヨーロッパの回答率49%、北アメリカの回答率54%、アジアの回答率34%と比較しても、非常に高い回答率となっている。

この結果は、世界的な気候変動に関する課題認識とTCFD勧告に対する対応への期待が高まる中において、日本企業における気候変動に関する情報開示の積極的な姿勢が顕著に表れた結果といえる。

スコアリング

2020年に最高位のAランクに選定された企業は、ジャパン500で51社、その他回答企業で2社の合計53社であり、回答企業全体に占めるAランク企業の比率は約14%となった。ジャパン500における回答企業のスコア分布としてはAが16%、A-が21%(69社)、最も該当企業数が多かったBランク30%(95社)となっている。

2019年のAランク企業数38社から、今年53社まで躍進した背景として、全世界での回答企業数増加とスコア採点基準の詳細化・厳格化によりBランクからA-ランクへのマネジメントポイント獲得率閾値が75%から70%に、Aリストへのリーダーシップポイント獲得率閾値が65%から60%に引き下げられたことなどが大きな要因ではあるが、昨年に増して日本企業のTCFD勧告への対応が進み、開示情報の質が向上していることも影響している。

第三者検証の傾向

検証を受けていると回答した企業は、スコープ1,2が263社、スコープ3は211社であった。5年前から右肩上がり増加している傾向が続いている(Figure 3)。回答企業のうち検証を受けている企業の割合は、スコープ1,2が70%、スコープ3は56%となる。前年の同値は、スコープ1,2が63%、スコープ3が50%である。2016年に当該値(スコープ1,2の検証を受けている企業数/回答企業数)が60%を超えたが、70%を超えたのは今年が初めてとなる。

また、検証を受ける範囲について、報告排出量の70%以上の検証を受けている企業数は、スコープ1が225社、スコープ2が219社であった。当該企業も上昇傾向が続いており、2015年と比較すると2倍以上の企業が報告排出量の70%以上に対して検証を受けていることがわかる(Figure 4)。全体として公表する排出量に対する企業の意識が向上していることがうかがえる。

温室効果ガス排出量上位15か国における比較では日本は15か国中回答率が最も高く、第三者検証を受けている割合(検証を受けたと回答した企業数/回答企業数$\times 100\%$)は、ドイツ、ブラジル、イギリスと同程度である。回答率は日本より低いものの、イタリア、フランスは9割近い値となっている(Figure 5)。

結論と今後の展望

気候変動への対応として、世界中で脱炭素化に向けた動きが加速度的に進んでいる。日本政府も菅首相の所信表明演説で示された「2050年までにカーボンニュートラルを目指す」という野心的な方針により、洋上風力をはじめとする再生可能エネルギーによる発電比率を飛躍的に上げることなどが具体策として打ち出されるなど、企業を取り巻く環境が大きく変化しようとしている。そのような中、CDPへの回答を通してTCFD勧告への対応が促進され、気候変動関連リスクに対するレジリエンスの向上や、長期シナリオ分析に基づくビジネス機会の獲得・イノベーションなど、非財務情報の開示が、持続可能な社会に向けた企業の挑戦を後押しすることを期待したい。

* 回答企業数、回答率には、親会社による回答は含まれない。2019年度以前のレポートとは算出方法が異なることに留意されたい。

Figure 1. ジャパン500回答数の推移

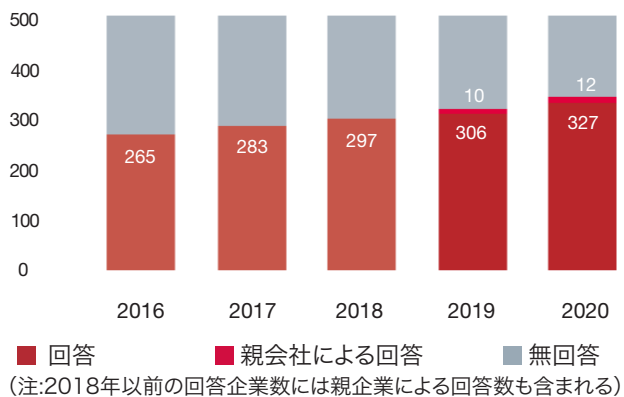


Figure 2. ジャパン500スコア分布

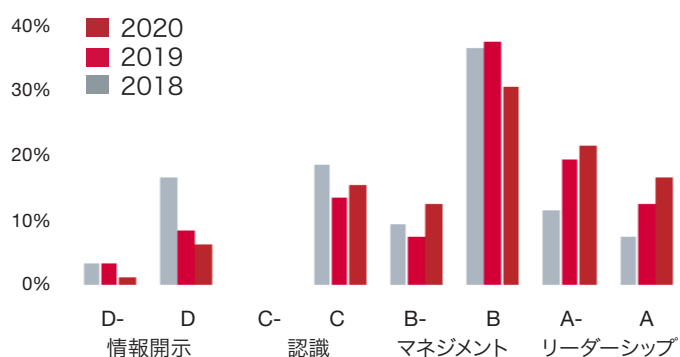


Figure 3. 検証を受けている企業数

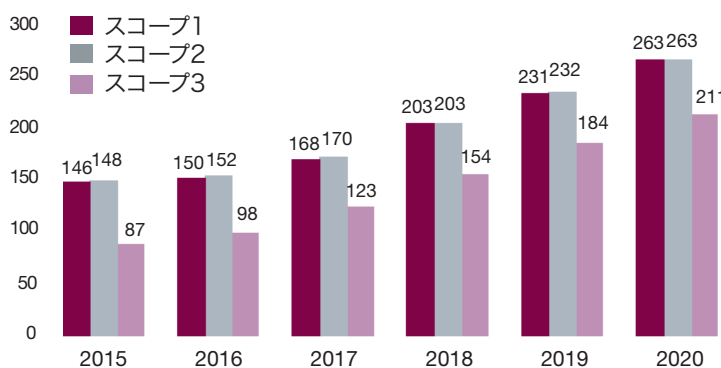


Figure 4. 70%以上検証を受けている企業数

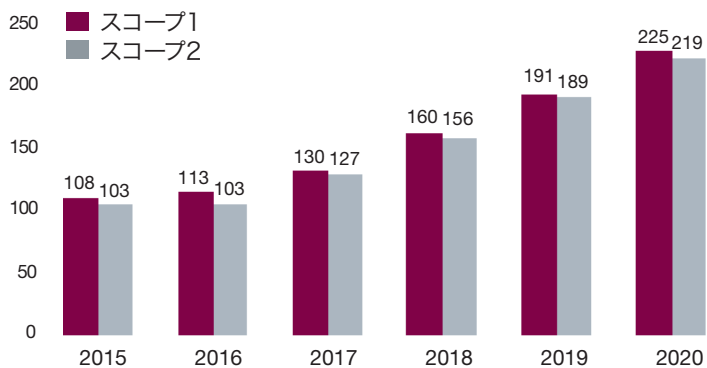
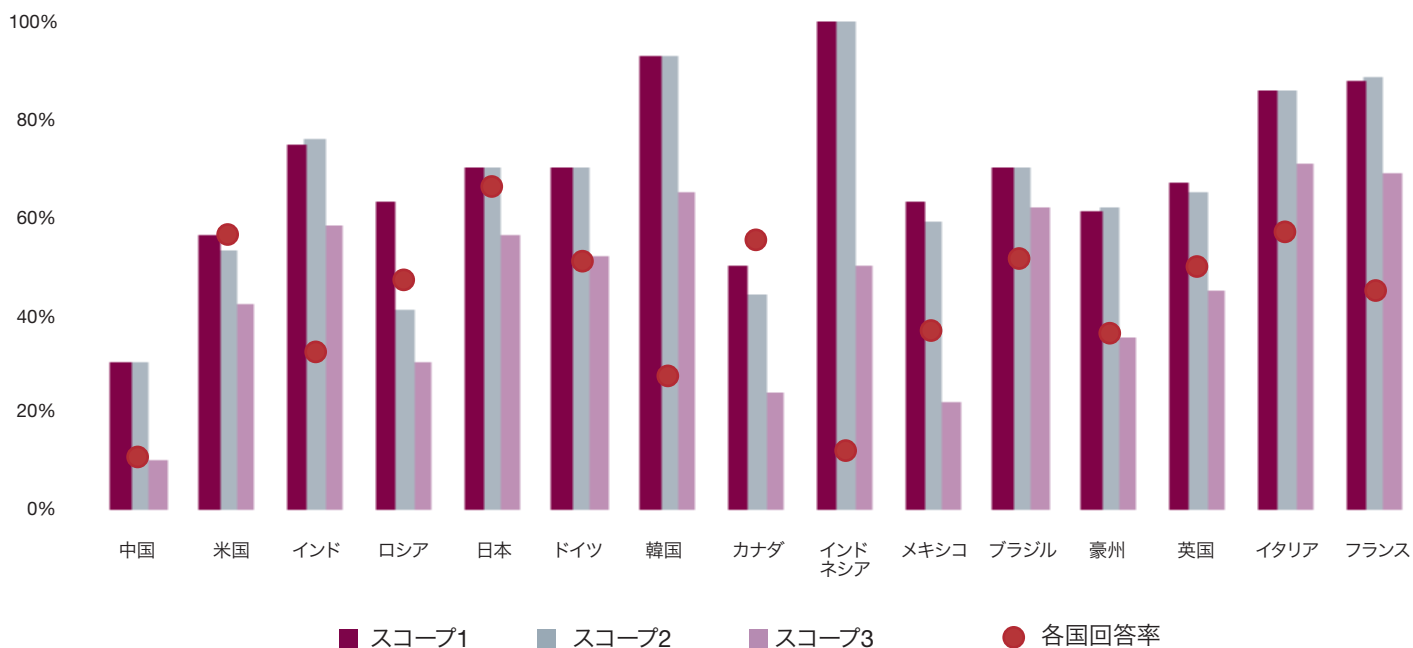


Figure 5. 第三者検証を受けている割合(国別排出量順)



株式会社ウェストボックス

気候変動コンサルタンシー・パートナー

GHG排出量把握の専門家として、企業のカーボンマネジメント支援を通して、脱炭素社会、持続可能な社会への移行に貢献していきます。



成功へのヒント

- ▼ **現状把握:** サプライチェーンでのGHG排出量把握
- ▼ **目標設定:** パリ協定に整合した削減目標設定
- ▼ **削減活動:** 再エネや省エネ等の削減活動実行、進捗管理
- ▼ **オフセット:** どうしても削減しきれない分をオフセット
- ▼ **情報開示:** 一連の取り組みと成果の開示

ウェイストボックスはCO₂等の温室効果ガス(GHG)排出量の把握、マネジメントに関連したコンサルティングを提供する、日本のCDP気候変動コンサルティングパートナーです。

社名の「ウェイストボックス」は「ごみ箱」という意味です。規格外等の理由で大量に廃棄されているゴミ(=資源)をエコプロダクツに生まれ変わらせ、もう一度世の中に循環させたいという思いから2006年に創業しました。ただ、製品化することで、廃棄するよりも高い環境負荷がかかっては意味がないことを常に意識してきました。そこでこだわって行ってきたことが、LCA(ライフサイクルアセスメント)手法を用いて、製品の生涯(原材料調達～製造～輸送～使用～廃棄)の環境負荷を見える化し、本当にエコかを見極めること、そしてその結果を消費者や社会に情報発信することです。

この経験を活かし、顧客企業の製品やサービス、事業活動が与える環境負荷の把握、環境負荷の中でもとりわけ社会的関心が強いCO₂等のGHG排出量把握の支援を開始し、10年以上の実績があります。国内排出権取引制度に関連するサービスや、カーボン・オフセット、官公庁の環境関連事業の委託業務等にも事業分野を拡大してきました。

地球環境問題解決には、環境に配慮した消費や金融が当たり前に行われる「環境と経済の両立」が必須であり、そのためにはまず、企業が自社の地球環境への負荷を把握し、その情報を社会に発信していくことが大切であるという信念の下、「CO₂の見える化で社会を変える」をミッションに活動しています。

近年では、企業のサプライチェーンから出るGHG排出量(Scope1,2,3)の把握とそのマネジメントの支援に特に注力しています。当社は、企業の気候変動対策には、排出量把握から始まる5つのステップからなる「カーボンマネジメント」サイクルを回していくことが大切であると考えており、それぞれの段階に対応したサービスを提供しています。

- 【STEP1 現状把握】 サプライチェーンでのGHG排出量把握(Scope1,2,3把握支援)
- 【STEP2 目標設定】 パリ協定に整合した削減目標設定(SBT認定取得支援)
- 【STEP3 削減活動】 再エネや省エネ等の削減活動実行、進捗管理(再エネ証書(EACs)活用支援、サプライヤーエンゲージメント支援等)
- 【STEP4 オフセット】 どうしても削減しきれない排出量をオフセット(カーボン・オフセット実施支援等)
- 【STEP5 情報開示】 一連の取り組みと成果を開示(CDP回答、TCFD提言対応支援)

パリ協定の目標達成に向けては、企業の率直的な取り組みが欠かせません。私たちは、CO₂等のGHG排出量把握の専門家として、企業のカーボンマネジメントの支援を通して、脱炭素社会、持続可能な社会への移行に貢献していきます。

Appendix



CDP 2020 気候変動質問書 日本企業一覧

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シシング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シシング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
アパレルセクター											
アシックス	一般	A-	B	3874	L: 26758 M: 22137	15	Approved	低炭素エネ, Other	Yes	No	定量・定性
ゴールドウィン	一般	F									
ワコールホールディングス	一般	F	F								
バイオ技術・ヘルスケア・製薬セクター											
CYBERDYNE	一般	F									
HOYA	一般	D	D	20738	L: 397728	0	No	No	No	No	No
朝日インテック	一般	F	F								
アステラス製薬	一般	A-	B	70898	M: 95239	15	Approved	Other	Yes	Yes	定性
エーザイ	一般	B	A	51208	L: 67407 M: 61182	15	Approved	低炭素エネ	No	No	定量・定性
大塚ホールディングス	一般	A-	B	392151	L: 461158 M: 428617	15	Approved	No	Yes	Yes	定性
小野薬品工業	一般	A	A	10124	L: 15855 M: 17282	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
オリンパス	一般	A-	A-	16248	L: 78660 M: 71295	13	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	定性
科研製薬	一般	F	F								
キッセイ薬品工業	一般	N/S	F	10831		0		No	N/A	N/A	N/A
協和発酵キリン	一般	SA	SA								
キョーリン製薬ホールディングス	一般	D-	N/S	27477		0		No	No	No	2 years
沢井製薬	一般	C	C	18208	L: 53373 M: 44132	15	No	No	No	No	N/A
参天製薬	一般	C	C	15924	L: 17214	13	No	No	No	No	定性
塩野義製薬	一般	A-	A-	37518	L: 47690 M: 39421	15	Not approved	No	Yes	Yes	定性 (+定量)
シスメックス	一般	B-	B	2665	L: 21710	15	Not approved	No	No	No	定量・定性
島津製作所	一般	C	C	2817	L: 44191 M: 39422	12	Approved	No	Yes	No	定性
第一三共	一般	A	B	100411	L: 117287 M: 106624	15	Approved	Other	Yes	Yes	定量・定性
大正製薬ホールディングス	一般	F	F								
大日本住友製薬	一般	A-	B	19160	L: 35270	14	2 years	No	No	Yes	2 years
タカラバイオ	一般	F	F								
武田薬品工業	一般	A	A-	302021	L: 294964 M: 6673	15	Approved	Other	Yes	Yes	定性 (+定量)
田辺三菱製薬	一般	SA	B								
中外製薬	一般	A-	B				非公表				
ツムラ	一般	C	D	36425	L: 39417 M: 54471	4	目標なし	No	No	No	2 years
テルモ	一般	B	B	62933	L: 231494 M: 219969	15	Approved	No	No	2 years	定量
日本新薬	一般	B-	D				非公表				
ニプロ	一般	F	F								
日本光電工業	一般	B-	B-	14050	L: 8177	10	Not approved	Other	No	2 years	2 years
久光製薬	一般	F	F								
持田製薬	一般	F	F								
ロート製薬	一般	F	F								
食品・飲料・農業関連セクター											
アサヒグループホールディングス	FBT	A	A	478695	L: 442398 M: 430127	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
味の素	FBT	A	B	1013315	L: 978066 M: 960375	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
アリアケジャパン	FBT	F	F								
伊藤園	FBT	B	B-	23933	L: 11551 M: 11651	13	2 years	No	No	2 years	定量・定性
伊藤ハム米久ホールディングス	FBT	F	F								
江崎グリコ	FBT	F	F								
カゴメ	FBT	B	B	95155	L: 47839 M: 48606	15	Not approved	No	3 years	2 years	定量・定性
カルビー	FBT	C	D	102107	M: 65796	15	Not approved	Other	3 years	No	定量・定性

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
キッコーマン	FBT	A-	A-	102780	L: 90118 M: 87589	15	2 years	Other	Yes	Yes	定性
キューピー	FBT	B	D	68363	L: 106814 M: 111216	15	2 years	低炭素エネ	Yes	Yes	2 years
極洋	FBT	F									
麒麟ホールディングス	FBT	A	A	410875	L: 534145 M: 537858	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
コカ・コーラ ボトラーズジャパン ホールディングス	FBT	B	B	191551	L: 157019	15	2 years	Other	No	No	2 years
サッポロホールディングス	FBT	B	B	79617	L: 12187 M: 115132	11	Not approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定量・定性
サントリー食品インターナショナル	FBT	A	A	239431	L: 261559 M: 261297	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
スターゼン	FBT	F									
住友林業	製紙・林業	A	A	265192	L: 115795 M: 115449	15	Approved	低炭素エネ	Yes	No	定量・定性
宝ホールディングス	FBT	F	F								
東洋水産	FBT	F	F								
ニチレイ	FBT	B	B	100897	L: 305412 M: 287602	15	No	No	Yes	No	定量・定性
日清オイリオグループ	FBT	B-	D	147051	L: 23218 M: 22476	6	2 years	No	Yes	Yes	定量・定性
日清食品ホールディングス	FBT	B	B	251184	L: 183438 M: 182727	15	Approved	No	Yes	No	定量・定性
日清製粉グループ本社	FBT	B	B	62876	L: 211315 M: 200429	15	Not approved	Other	Yes	2 years	定性
日本水産	FBT	C	D					非公表			
日本ハム	FBT	B	B-	348000	L: 289000 M: 269000	14	2 years	No	No	No	2 years
日本たばこ産業	FBT	A	A	368801	L: 458679 M: 384459	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
ハウス食品グループ本社	FBT	F	F								
不二製油グループ本社	FBT	A	A-	216133	L: 213473	15	Approved	Other	Yes	2 years	定性
プリマハム	FBT	F									
マルハニチロ	FBT	F	F								
明治ホールディングス	FBT	A-	A-	248160	L: 384000 M: 356280	15	Not approved	低炭素エネ	3 years	No	定量・定性
森永製菓	FBT	B	B	20794	L: 52024 M: 49605	15	No	Other	Yes	No	No
森永乳業	FBT	B	C	207862	L: 159281 M: 150796	15	2 years	Other	No	2 years	2 years
ヤクルト本社	FBT	B	B	37839	L: 41081 M: 46027	13	No	No	Yes	No	定性
山崎製パン	FBT	F	F								
雪印メグミルク	FBT	C	D	114310	M: 112420	11	Not approved	Other	Yes	No	定量・定性
化石燃料セクター											
JXTGホールディングス	石油・ガス	B	B	24422979	L: 508 M: 3097008	14	No	低炭素エネ	Yes	No	定量・定性
出光興産	石油・ガス	A-	B					非公表			
国際石油開発帝石	石油・ガス	A-	B	8883434	L: 2185 M: 42164	15	2 years	No	Yes	Yes	定性
コスモエネルギーホールディングス	石油・ガス	C	B	6332515	M: 214000	15	Not approved	低炭素エネ	No	No	定量
石油資源開発	石油・ガス	F									
日鉄物産	石炭	F									
三井松島ホールディングス	石炭	F									
ミツウロコグループホールディングス	一般	F									
日本コークス工業	石炭	F									
ホスピタリティセクター											
オリエンタルランド	不動産	C	D-	52000	L: 128000 M: 121000	11	2 years	No	Yes	2 years	N/A
共立メンテナンス	不動産	F	F								
すかいらーくホールディングス	一般	F	F								
西武ホールディングス	不動産	C	F	216604	M: 450469	1	No	No	No	No	2 years

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル・ カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
ゼンショーホールディングス	一般	F	F								
第一興商	一般	F	F								
日本マクドナルドホールディングス	一般	SA	SA								
平和	一般	F	F								
リゾートトラスト	不動産	F	F								
インフラ関連セクター											
NIPPO	一般	F	F								
飯田グループホールディングス	建設	F	N/S								
イオンモール	不動産	A-	B	13933	L: 396069 M: 255211	15	Approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定性
いちご	不動産	B	F	11149	L: 63991 M: 64741	15	2 years	No	3 years	2 years	2 years
大阪ガス	一般	A-	A-	5051823	L: 297945	15	2 years	Other	Yes	Yes	定量・定性
大林組	建設	A	A-	137076	L: 63998 M: 59988	15	Not approved	No	Yes	No	定量
オープンハウス	建設	F	F								
鹿島建設	建設	A	B	170147	L: 72292 M: 70091	15	Not approved	Other	Yes	No	定量・定性
関電工	建設	F	F								
九電工	一般	F	F								
きんでん	建設	D-	D-			0			No	No	No
熊谷組	建設	B	B	74201	L: 18462 M: 19761	14	Not approved	No	Yes	2 years	2 years
グローバルエンジニアリング	電力	D	D	0	M: 0.04	1	Not approved	No	No	2 years	No
コムシスホールディングス	一般	F	F								
五洋建設	建設	F	F								
ジェネックス	一般	B-	C	48	L: 49 M: 50	15	Approved	No	3 years	No	2 years
清水建設	建設	B	A-	193133	M: 71928	15	Approved	No	Yes	Yes	定量・定性
ショーボンドホールディングス	一般	F									
住友不動産	不動産	N/S	F					非公表			
積水化学工業	建設	A	A	194581	M: 654017	15	Approved	No	Yes	Yes	定量
積水ハウス	建設	A-	A	70574	L: 55312 M: 50808	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
大成建設	建設	A	A-	292510	L: 89278 M: 89514	15	Approved	Other	Yes	Yes	定量・定性
ダイセキ	一般	D		21738	M: 10756	0	2 years	No	No	No	2 years
大東建託	不動産	C	A	33552	L: 20491 M: 21691	15	Approved	No	Yes	Yes	定量・定性
大和ハウス工業	建設	A	A	274268	L: 229940 M: 234815	15	Approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定量・定性
竹中工務店	建設	B						非公表			
千代田化工建設	一般	SA									
東急建設	建設	B-	B-	36550	L: 10965 M: 10989	15	Approved	低炭素エネ	No	2 years	2 years
東京ガス	一般	A-	A-	3589000	L: 303000 M: 297000	15	No	Other	Yes	Yes	定量・定性
東京建物	不動産	B	B	4063	L: 42981 M: 41392	9	No	Other	Yes	No	定性 (+定量)
東芝プラントシステム	一般	F	F								
東邦ガス	一般	A-	A-					非公表			
戸田建設	建設	A	A	52798	L: 24212 M: 24147	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
西松建設	建設	A-	A-	42601	L: 29978 M: 33552	15	Not approved	低炭素エネ	No	2 years	定量・定性
日揮	一般	F	F								
日本瓦斯	一般	C	F	16196	L: 2717 M: 2868	15	目標なし	No	Yes	No	2 years
野村不動産ホールディングス	建設	B	B					非公表			
長谷工コーポレーション	建設	F	F								
ヒューリック	不動産	Private	F					非公表			
前田建設工業	建設	B	C					非公表			

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
前田道路	一般	C	F	196072	M: 59118	0	2 years	No	Yes	2 years	2 years
三井住友建設	建設	B-		59115	L: 11116 M: 11116	2	2 years	低炭素エネ	3 years	2 years	2 years
三井不動産	不動産	B	B				非公表				
三菱地所	不動産	A	A-	118351	L: 596977 M: 584832	15	Approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定量・定性
都田建設	建設	N/S	N/S	104	L: 105 M: 104	5	Not approved	Other	N/A	N/A	N/A
製造セクター											
DMG森精機	資本財	F	F								
IHI	EPM	B-	B	64826	L: 201041 M: 168924	15	2 years	No	Yes	No	2 years
JVCケンウッド	一般	C	C				非公表				
NISSHA	一般	A-	B				非公表				
NOK	一般	B	B	11461	L: 352199 M: 330431	13	Not approved	No	3 years	2 years	定性
NTN	一般	B	B	90998	L: 514786	11	Other	Other	No	No	2 years
SANKYO	一般	F	F								
SCREENホールディングス	一般	A-	B	12594	L: 47161 M: 42198	15	Approved	Other	No	2 years	定量・定性
SMC	資本財	D	D-				非公表				
SUBARU	輸送機器 製造	A-	B	279674	L: 426247 M: 392218	15	No	No	Yes	No	定量・定性
SUMCO	一般	B	C	21000	L: 662000 M: 493000	15	No	No	Yes	2 years	2 years
TBM	一般	B	B	484	L: 862 M: 947	10	2 years	Other	Yes	2 years	定性
TDK	資本財	A-	A-	111341	L: 1490014 M: 1446346	15	2 years	No	No	2 years	定性
THK	資本財	C	C	30822	M: 196351	7	2 years	No	3 years	2 years	2 years
TOTO	一般	B	B	181491	M: 167948	15	2 years	Other	Yes	Yes	定量・定性
TOYO TIRE	一般	B-	B-	296317	L: 294582	15	Not approved	No	Yes	2 years	定性
アイシン精機	一般	A-	A-	647212	L: 2196919	15	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	定性
アズビル	資本財	B	A-	4279	L: 15798 M: 21216	15	Approved	No	No	2 years	定性
アドバンテス	一般	B	C	4471	L: 38682 M: 28913	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定量・定性
アマダホールディングス	資本財	B	B				非公表				
アルパック	一般	F	F								
アルプスアルパイン	一般	B	C	16830	L: 291139 M: 290588	15	No	Other	Yes	2 years	2 years
アンリツ	資本財	B	B	1649	L: 11804 M: 10794	14	Approved	低炭素エネ	No	2 years	定量・定性
いすゞ自動車	輸送機器 製造	A	A-	144559	L: 134730 M: 121359	15	2 years	No	Yes	2 years	定性
イビデン	一般	B	D	142000	L: 482000 M: 464000	15	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	2 years
ウシオ電機	一般	C	C	3866	L: 32630	15	Other	Other	Yes	No	2 years
エクセディ	一般	B	B-				非公表				
エスベック	資本財	B		3433	L: 12233 M: 10635	15	Not approved	Other	Yes	2 years	定性
荏原製作所	資本財	C	B	38007	L: 92418 M: 73966	15	2 years	低炭素エネ	Yes	No	定性
王子ホールディングス	製紙・林業	B	B	6394174	L: 1396808 M: 1442126	15	2 years	No	Yes	Yes	定量・定性
オーエスジー	資本財	F	F								
オークマ	一般	F	F								
岡谷鋼機	資本財	F									
沖電気工業	一般	B	Private	9590	M: 74500	15	2 years	No	Yes	2 years	定性 (+定量)
オムロン	資本財	A-	A-	34394	L: 45267 M: 86429	15	Not approved	No	3 years	Yes	定量・定性
カシオ計算機	一般	C	C	5268	L: 26822 M: 26822	13	Not approved	No	No	No	N/A

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
川崎重工業	輸送機器 製造	B-	B	168956	M: 289848	12	2 years	No	No	No	2 years
キーエンス	資本財	F	F								
キオクシアホールディングス	一般	B	B	484100	L: 1702000 M: 1683800	15	2 years	Other	No	Yes	2 years
キヤノン	一般	A	A-	151504	L: 916976 M: 889982	15	Not approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定量・定性
キヤノンマーケティングジャパン	一般	SA	SA								
京セラ	一般	A	A-	114540	L: 832110 M: 829580	15	Approved	Other	Yes	Yes	定量・定性
協発工業	一般	N/S		17	L: 125 M: 162	14	目標なし	No	N/A	N/A	N/A
クボタ	資本財	A-	A-	309779	L: 366408 M: 320055	14	No	Other	Yes	Yes	定量・定性
栗田工業	一般	B-	C	9384	L: 7090 M: 18430	15	2 years	Other	Yes	No	2 years
グローリー	一般	B-	B	1004	L: 14209 M: 12226	15	2 years	No	Yes	No	2 years
小糸製作所	資本財	B-	C				非公表				
コクヨ	一般	B-	C	9151	L: 31690 M: 32130	13	Not approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	No
コニカミノルタ	一般	A	A-	166845	L: 177200 M: 182471	15	Approved	No	Yes	Yes	定量
小松製作所	資本財	A	A	111678	L: 291879 M: 314948	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
三和ホールディングス	一般	D	N/S	10714	M: 12830	1	目標なし	Other	No	No	2 years
ジーエス・ユアサ コーポレーション	資本財	B	B	92309	L: 557394 M: 531387	12	2 years	No	No	No	2 years
ジェイテクト	一般	A-	A-	106137	L: 649439 M: 568064	15	Not approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	2 years
シチズン時計	一般	B-	B-	19373	L: 140123	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
シマノ	一般	F	F								
シャープ	一般	B	C	252044	L: 778870 M: 721525	15	Approved	No	Yes	No	定量・定性
ジャパンディスプレイ	一般	C	C	86429	L: 481664 M: 475564	1	2 years	Other	No	No	N/A
スズキ	輸送機器 製造	B-	B	623000	L: 587000 M: 566000	15	2 years	No	No	No	2 years
スタンレー電気	資本財	F	F								
住友ゴム工業	一般	B-	B	404264	L: 681484	14	2 years	Other	No	No	定量・定性
住友重機械工業	資本財	B-	B	39533	L: 150807 M: 164934	15	2 years	No	Yes	No	2 years
住友電気工業	資本財	B	B	208947	M: 1332199	9	Not approved	No	No	No	定性
セイコーエプソン	一般	A	B	122263	L: 361857 M: 363490	15	Approved	No	Yes	Yes	定量
ソニー	一般	A-	A	187829	L: 1200938 M: 1188286	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
ダイキン工業	資本財	A-	B	683902	L: 740373 M: 623561	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
ダイフク	資本財	B	A-	9005	L: 32284 M: 29587	14	2 years	No	Yes	2 years	定量・定性
太陽誘電	一般	B-	F	38421	L: 448181	11	2 years	No	Yes	No	2 years
タダノ	資本財	F	N/S								
タナックス	一般	C	C	1465	L: 1859 M: 1896	6	Not approved	Other	No	No	定量・定性
橋本チエイン	一般	B-		22254	L: 90252	14	No	低炭素エネ	Yes	No	定量・定性
ティ・エス テック	一般	A-	A-	7138	L: 74873 M: 77120	15	2 years	No	No	No	2 years
ディスコ	資本財	B	B	6051	L: 42814	15	Not approved	No	Yes	Yes	2 years
デンソー	一般	B-	B-				非公表				
東海理化	一般	B	C	104233	L: 126645	15	2 years	低炭素エネ	No	2 years	2 years
東京エレクトロン	一般	B	B	27652	L: 155730 M: 143843	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
東芝	一般	A	B	320414	L: 919704 M: 809040	15	Not approved	Other	Yes	Yes	定量・定性

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル・ カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
東洋製罐グループホールディングス	一般	B-	B-	438522	L: 1035381 M: 1036534	15	2 years	No	Yes	No	2 years
トプコン	一般	B-	F	1100	L: 11821 M: 11095	6	No	No	Yes	No	2 years
豊田合成	一般	A-	A-	133004	L: 390155	15	Not approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定性
トヨタ自動車	輸送機器 製造	A	A	1904119	L: 4244743 M: 3779542	15	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	定量・定性
豊田自動織機	資本財	A	A	219467	L: 660718 M: 533998	15	2 years	No	3 years	Yes	定性 (+定量)
トヨタ紡織	一般	B	B	43022	L: 261315 M: 272606	15	2 years	Other	Yes	2 years	2 years
ナブテスコ	資本財	A	A	6599	L: 57614 M: 53874	15	Approved	Other	Yes	Yes	定量
ニコン	一般	A	A	37051	L: 173483 M: 174201	15	Approved	Other	Yes	2 years	定性
日産自動車	輸送機器 製造	A-	A	765370	L: 2337703 M: 2173236	15	Not approved	No	Yes	Yes	定量・定性
日産車体	輸送機器 製造	SA									
日清紡ホールディングス	一般	B-	C	245382	L: 399191 M: 377384	15	2 years	低炭素エネ, Other	Yes	2 years	定量
日本軽金属ホールディングス	資本財	C	C	340000	L: 390000	11	No	Other	Yes	No	2 years
日本精工	一般	B	B	131621	L: 751708 M: 707622	12	Not approved	低炭素エネ	Yes	Yes	2 years
日本電気硝子	一般	F	F								
日本特殊陶業	一般	A-	B	65322	L: 249302 M: 221940	14	2 years		3 years	No	2 years
日本発条	一般	F	F								
ニフコ	一般	C	C	363	M: 8854	15	Not approved	No	No	No	2 years
日本航空電子工業	一般	F									
日本製鋼所	資本財	F	F								
日本電産	一般	D	D	66707	L: 564020	10	2 years	低炭素エネ	No	No	2 years
任天堂	一般	F	F								
ノーリツ	資本財	B	B	9521	L: 26549	15	2 years	Other	Yes	2 years	定量・定性
パイオニア	一般	C					非公表				
パナソニック	一般	B	A	385000	L: 1927000	15	Approved	低炭素エネ, メタン, Other	No	2 years	定性
浜松ホトニクス	一般	B-	B	12033	L: 43012 M: 41931	15	Not approved	低炭素エネ	No	No	定性
日立建機	資本財	A-	A-	100719	L: 201465 M: 200324	14	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
日立製作所	資本財	A-	A-	1529577	L: 3162435 M: 2885203	15	Not approved	No	Yes	Yes	定量・定性
日立ハイテクノロジーズ	一般	A-	B	6741	L: 50783 M: 47181	14	2 years	低炭素エネ	No	2 years	2 years
日野自動車	輸送機器 製造	B	C	148100	L: 242406	15	2 years	No	Yes	2 years	2 years
ヒロセ電機	一般	D	F	1995	M: 44476	8	Approved	No	No	2 years	定性
ファナック	資本財	B	B-	34875	L: 91584	15	Not approved	No	No	No	定性
フォスター電機	一般	B-	B-	1501	L: 57807 M: 757	15	2 years	No	No	No	2 years
フジクラ	一般	A-	A-	23576	M: 120746	14	Not approved	No	Yes	Yes	定量・定性
フジシールインターナショナル	一般	B					非公表				
富士通ゼネラル	資本財	C	C				非公表				
富士電機	資本財	A	A	221573	L: 235357 M: 234541	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定性
富士フイルムホールディングス	一般	A-	A	592620	L: 517184 M: 473913	15	Approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定量・定性
フタバ産業	一般	F									
ブラザー工業	一般	B	B	17363	L: 107833 M: 107285	15	Approved	No	Yes	Yes	定量・定性
ブリヂストン	一般	A	A-	1807183	L: 2284265 M: 2138119	15	Not approved	No	Yes	Yes	定性

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
古河電気工業	資本財	A	B	171516	L: 579934 M: 569830	12	Approved	低炭素エネ	No	Yes	定量・定性
北越コーポレーション ホシザキ	製紙・林業 資本財	F	F								
堀場製作所	資本財	B-	B-	3834	L: 6667 M: 6311	5	2 years	Other	No	2 years	2 years
本田技研工業	輸送機器 製造	A-	B	1240000	L: 3440000 M: 3790000	15	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	定量・定性
マキタ	資本財	C	D				非公表				
マツダ	輸送機器 製造	A-	A-	117120	L: 534950	15	2 years	Other	Yes	No	定量・定性
マブチモーター	一般	F	F								
マレリホールディングス	一般	B					非公表				
三浦工業	資本財	F	F								
三井E&Sホールディングス	輸送機器 製造	F									
三菱自動車	輸送機器 製造	B	B	116606	L: 386402 M: 416878	15	2 years	No	Yes	2 years	定性
三菱重工業	資本財	B	A-	188135	L: 576682 M: 525906	8	No	No	Yes	2 years	定性
三菱電機	資本財	A	A-	265007	L: 982175 M: 852585	15	Approved	Other	Yes	Yes	定量・定性
三菱マテリアル	一般	B	B	9415181	L: 1719213 M: 1629215	14	2 years	Other	Yes	2 years	2 years
ミネベアミツミ	一般	A-	B	50379	L: 745888 M: 743495	12	2 years	Other	Yes	2 years	2 years
村田製作所	一般	B	B	306939	L: 1184184 M: 1320914	12	Not approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定量
明電舎	資本財	B	B	16491	L: 24980 M: 24724	15	Not approved	No	Yes	2 years	定性 (+定量)
安川電機	資本財	C	B	9607	L: 41792 M: 43327	15	2 years	低炭素エネ	Yes	No	2 years
ヤマハ	一般	A-	B				非公表				
ヤマハ発動機	輸送機器 製造	A-	B	155847	M: 384258	14	Not approved	Other	Yes	Yes	定量
ユニ・チャーム	製紙・林業	A-	B	27716	L: 446744	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
ユニ・チャームベットのケア	製紙・林業	F									
ユニプレス	一般	B	B-	14323	L: 134400 M: 131470	13	No	No	Yes	No	2 years
横河電機	資本財	A	B	14000	L: 65910 M: 64770	15	Not approved	Other	No	2 years	定量・定性
横浜ゴム	一般	A	A	583215	L: 469491 M: 393510	15	2 years	No	No	2 years	定量・定性
リコー	一般	A	A-	131987	L: 241136 M: 206018	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
リンナイ	一般	B	F	36723	M: 66239	14	2 years	No	3 years	2 years	2 years
ルネサスエレクトロニクス	一般	F	F								
レンゴー	製紙・林業	B	B	938957	M: 357734	15	2 years	Other	Yes	No	No
ローム	一般	B	B	132192	L: 548734 M: 742012	13	2 years	No	No	2 years	2 years
素材セクター											
AGC	一般	C	B	6081346	L: 5397052 M: 5288137	14	No	Other	Yes	Yes	定量・定性
DIC	化学	B	B	260807	L: 333041 M: 323294	15	2 years	低炭素エネ	3 years	Yes	定量・定性
DOWAホールディングス	金属・鉱業	C	C				非公表				
JSR	化学	B-	B-	408480	L: 570967 M: 564108	15	2 years	Other	No	No	定性 (+定量)
LIXILグループ	一般	A-	A-	545443	L: 625462 M: 528533	15	Approved	No	Yes	Yes	定量・定性
UACJ	金属・鉱業	F									
アイカ工業	化学	C	D	62864	L: 85268	12	2 years	Other	No	No	2 years
旭化成	化学	A-	A-	2918038	L: 1039592 M: 1028555	15	2 years	No	Yes	Yes	定量・定性

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル・ カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
宇部興産	化学	B	D	11410000	L: 720000 M: 700000	15	No	Other	Yes	Yes	定量・定性
エア・ウォーター	化学	B	A-				非公表				
エフピコ	化学	B-	B	43114	L: 179927 M: 188523	15	2 years	Other	No	2 years	2 years
花王	一般	A	A	644039	L: 443636 M: 320081	15	Approved	No	Yes	Yes	定量
カネカ	化学	B-	B-				非公表				
関西ペイント	化学	D	F	33900		0	No	No	No	No	No
クラレ	化学	C	C	2060352	L: 2366322 M: 1170495	9	No	低炭素エネ, Other	Yes	No	2 years
栗本鐵工所	鉄鋼	F									
神戸製鋼所	鉄鋼	A-	D				非公表				
コーセー	一般	A	B	7276	L: 15772 M: 16860	15	Not approved	No	Yes	2 years	定性
小林製薬	一般	C	C	3712	M: 16957	12	Not approved	No	Yes	No	定性 (+定量)
ジェイ エフ イー ホールディングス	鉄鋼	B	B				非公表				
資生堂	一般	A-	A-	31995	L: 56527 M: 51714	15	2 years	No	Yes	2 years	定量・定性
昭和電工	化学	B	B	3472000	L: 913000 M: 696000	15	2 years	No	Yes	Yes	定量・定性
信越化学工業	化学	B-	C	1774476	L: 4470920	15	No	Other	No	No	2 years
住友大阪セメント	セメント	D	D	7976408	M: 148554	0	目標なし	No	No	No	N/A
住友化学	化学	A	A	6169124	L: 1080380 M: 1047556	15	Approved	No	Yes	Yes	定量・定性
住友金属鉱山	金属・鉱業	B	B	1942542	L: 1394 M: 863182	11	No	低炭素エネ, メタン	Yes	2 years	2 years
住友ベークライト	化学	A-	B	81174	L: 142186 M: 131118	11	Not approved	Other	Yes	2 years	定量・定性
大王製紙	製紙・林業	F									
ダイセル	化学	B	B				非公表				
大同特殊鋼	鉄鋼	F	F								
大太平洋金属	金属・鉱業	F									
太平洋セメント	セメント	B	D	25145145	L: 933807 M: 913192	5	Not approved	No	Yes	2 years	定量
大陽日酸	化学	B	SA	1096000	L: 4759000 M: 4759000	15	目標なし	Other	Yes	2 years	2 years
中越パルプ工業	製紙・林業	F									
帝人	化学	B	D	683380	L: 745197 M: 746753	11	Not approved	No	Yes	2 years	定量・定性
デンカ	化学	A-	A-	1665476	L: 525469 M: 510291	15	2 years	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
東京製鐵	鉄鋼	A	A	303698	L: 796496 M: 749148	15	2 years	Other	Yes	Yes	定性
東海カーボン	化学	F	F								
東ソー	化学	A-	A-	7769261	L: 419013 M: 421487	15	No	Other	Yes	Yes	定量
東洋インキSCホールディングス	化学	F									
東洋紡	化学	D	F	699272	M: 173825	15	No	低炭素エネ	No	2 years	No
東レ	化学	B	A-	3273553	L: 2398893 M: 2483058	15	Other	No	Yes	Yes	定量・定性
トクヤマ	化学	B-	C	6578000	L: 192000 M: 243000	10	No	No	Yes	Yes	定性 (+定量)
戸田工業	化学	C	C	12260	M: 43029	2	2 years	Other	No	2 years	2 years
日油	化学	F	F								
日産化学	化学	A-	B	228791	L: 107168 M: 116724	15	No	Other	Yes	Yes	定性
日東電工	化学	C	B	343471	M: 415432	11	2 years	No	Yes	Yes	2 years
日本板硝子	一般	A-	B	2969556	L: 885089 M: 790128	15	Approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定量・定性
日本化薬	化学	B-	B-	37935	L: 93817 M: 91195	15	2 years	No	3 years	2 years	定性
日本触媒	化学	C	C				非公表				

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
日本製紙	製紙・林業	D	D				非公表				
日本製鉄	鉄鋼	A-	B				非公表				
日本ゼオン	化学	C	D	681325	L: 56348 M: 59660	8	Other	No	No	No	定性 (+定量)
日本ペイントホールディングス	化学	C	F	16824	L: 37904 M: 28889	5	2 years	No	No	No	2 years
日本ガイシ	一般	B	A-				非公表				
ノビアホールディングス	一般	F	F								
バルカー	化学	C	C	1640	L: 18686	13	2 years	No	No	No	2 years
ビジョン	一般	F	F								
日立化成	化学	B-	B	182483	L: 585722 M: 568171	15	Not approved	No	No	Yes	定量・定性
日立金属	鉄鋼	B-	B-				非公表				
ファンケル	一般	B-	F	3099	L: 7955 M: 7630	14	2 years	No	No	No	定量・定性
藤森工業	化学	D	D	30584	L: 35872	0	Approved		No	No	2 years
古河機械金属	金属・鉱業	F									
ポーラ・オルビスホールディングス	一般	A-	A-	2639	L: 9618 M: 9020	15	2 years	No	3 years	No	定量・定性
丸一鋼管	金属・鉱業	F	F								
三井化学	化学	B	B	3777455	L: 1280210 M: 746984	13	2 years	Other	Yes	Yes	定性 (+定量)
三井金属鉱業	金属・鉱業	C	D	766013	L: 823015 M: 925662	7	2 years	低炭素エネ	Yes	No	2 years
三菱ガス化学	化学	C	B-	842935	L: 782753 M: 763794	15	2 years	No	Yes	2 years	2 years
三菱ケミカルホールディングス	化学	B	A-	8454977	L: 8173979 M: 8173979	15	2 years	No	Yes	2 years	定量・定性
三菱製紙	製紙・林業	F									
大和工業	鉄鋼	F	F								
ユニチカ	化学	F									
ライオン	一般	A-	B	49820	L: 96300 M: 94085	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
リンテック	化学	D	D	90332	L: 88009 M: 72727	11	No	No	3 years	Yes	No
発電セクター											
関西電力	電力	A-	B	26631653	L: 5021 M: 5017	15	No	Other	Yes	Yes	定量・定性
九州電力	電力	C	F				非公表				
四国電力	電力	B	B				非公表				
中国電力	電力	A-	B	19106197	L: 55 M: 46	15	No	低炭素エネ	Yes	Yes	2 years
中部電力	電力	B	B	57357	L: 193144 M: 188961	15	No	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
電源開発	電力	B	B-	53327705	L: 120002	14	No	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
東京電力ホールディングス	電力	B	B	191000	L: 6050000 M: 6040000	15	No	Other	Yes	Yes	定量
東北電力	電力	A-	B	31964500	L: 0 M: 0	15	No	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
北陸電力	電力	F	F								
北海道電力	電力	B	F				非公表				
小売セクター											
J.フロント リテイリング	一般	A	A-	15214	L: 174094 M: 147294	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
MonotaRO	一般	F	F								
PALTAC	一般	F	F								
ZOZO	一般	SA	F								
アインホールディングス	一般	F	F								
青山商事	一般	D	D	56	M: 64696	4	2 years	Other	No	No	2 years
アスクル	一般	A	A	3631	L: 21408 M: 15607	15	Approved	低炭素エネ, Other	3 years	Yes	定量・定性
アルプレッサ ホールディングス	一般	D-	D-	32912		0	目標なし				N/A

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル・ カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
イオン	一般	A	A	217930	L: 2950128	15	Approved	No	Yes	2 years	定性 (+定量)
イズミ	一般	F	F								
伊藤忠商事	一般	B	B				非公表				
ウエルシアホールディングス	一般	SA	F								
エイチ・ツー・オー リテイリング	一般	F	D-								
エービーシー・マート	一般	F	F								
オートバックスセブン	一般	F	F								
小田急電鉄	一般	F	F								
クスリのアオキホールディングス	一般	F	F								
京王電鉄	一般	F	F								
ケーズホールディングス	一般	F	F								
コスモス薬品	一般	F	F								
コメリ	一般	F									
サンドラッグ	一般	F	F								
サンリオ	一般	F	F								
島忠	一般	F	F								
しまむら	一般	F	F								
スギホールディングス	一般	F	F								
スズケン	一般	F	F								
住友商事	一般	B	B	859819	L: 615329 M: 615067	6	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	定量
セブン&アイ・ホールディングス	一般	B	A-	146246	L: 3178788 M: 3220283	15	2 years	No	Yes	2 years	定性
双日	一般	A-	A-	924207	L: 115893	14	No	Other	Yes	Yes	定量・定性
相鉄ホールディングス	一般	F	F								
大同トレーディング	一般	N/S		120	L: 10 M: 11	15	目標なし	No	N/A	N/A	N/A
高島屋	一般	B-	C	12545	L: 125794 M: 112246	15	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	2 years
ツルハホールディングス	一般	F	F								
ディーガイア	一般	F									
東京急行電鉄	一般	C	D-	127877	M: 500511	0	No	No	Yes	2 years	定性 (+定量)
東京センチュリー	一般	B-	B-	3139	L: 8590	15	2 years	低炭素エネ	No	No	定性 (+定量)
東武鉄道	一般	F	F								
東邦ホールディングス	一般	F									
豊田通商	一般	B	A-				非公表				
ドンキホーテホールディングス	一般	C	C	39873	M: 324927	10	2 years	Other	Yes	No	2 years
長瀬産業	一般	B	C	32832	L: 32057 M: 35975	14	2 years	Other	No	2 years	定性
ニトリホールディングス	一般	F	F								
日本空港ビルデング	一般	F	F								
パイロットコーポレーション	一般	F	F								
阪和興業	一般	F									
光通信	一般	F	F								
ビックカメラ	一般	F	D-								
ファーストリテイリング	一般	A-	A-	11218	L: 117314 M: 111892	15	2 years	Other	Yes	No	定量・定性
マツモトキヨシホールディングス	一般	F	F								
丸井グループ	一般	A	A	13799	L: 73096 M: 67916	15	Approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定量・定性
丸紅	一般	A-	A-				非公表				
ミスミグループ本社	一般	F	F								
三井物産	一般	B	B				非公表				
三越伊勢丹ホールディングス	一般	A-	A-	22573	L: 158259 M: 147921	15	2 years	No	Yes	2 years	定量・定性
三菱UFJリース	一般	F	F								
三菱商事	一般	A-	B	6883788	L: 2553098 M: 2318035	13	No	低炭素エネ	Yes	Yes	定性

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル・ カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
三菱食品	FBT	SA	SA								
メディパルホールディングス	一般	F	F								
ヤオコー	一般	F	F								
ヤマダ電機	一般	F	F								
ユー・エス・エス	一般	F	F								
ユニー・ファミリーマートホールディングス	一般	B	B	54748	M: 1489232	14	Approved	No	No	No	定量・定性
楽天	一般	A	B	2591	L: 65235 M: 50564	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	2 years	定量
リコーリース	一般	A-	A	379	M: 590	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	No	定量・定性
良品計画	一般	F	F								
ローソン	一般	SA	F								
サービスセクター											
GMOインターネット	一般	F	F								
GMOペイメントゲートウェイ	一般	F	F								
KDDI	一般	B	B	25131	L: 1485483 M: 1351364	15	2 years	低炭素エネ	Yes	2 years	定量・定性
LINE	一般	F	F								
MS&ADインシュアランスグループホールディングス	金融	A	A	23441	L: 69352 M: 65615	14	Not approved	No	N/A	Yes	定性 (+定量)
NTTデータ	一般	A-	A-	9057	L: 287220 M: 264020	15	Approved	Other	Yes	2 years	2 years
NTTドコモ	一般	A-	B	53161	L: 1489568 M: 1416327	15	Not approved	No	Yes	No	定性
SBIホールディングス	金融	D	D	104	M: 4145	1	目標なし	No	N/A	No	N/A
SCSK	一般	C	C	184	L: 46393 M: 46393	13	2 years	Other	Yes	No	N/A
SOMPOホールディングス	金融	A-	A	18645	L: 70911 M: 64584	15	Not approved	No	N/A	No	定量・定性
T&Dホールディングス	金融	C	B-	1816	L: 47553	13	2 years	No	N/A	No	定性 (+定量)
TIS	一般	C	D					非公表			
アイフル	金融	F	F								
あおぞら銀行	金融	F	F								
アコム	金融	F	F								
アプラスフィナンシャル	金融	F	F								
イオンフィナンシャルサービス	金融	SA	SA								
伊藤忠テクノソリューションズ	一般	SA	SA								
伊予銀行	金融	F	F								
エイチ・アイ・エス	一般	F	F								
エムスリー	一般	F	F								
大塚商会	一般	F	F								
オービック	一般	F	F								
オービックビジネスコンサルタント	一般	F	F								
オリエントコーポレーション	金融	F	F								
オリックス	金融	D	F	907345	M: 146469	0	目標なし	No	No	No	N/A
カカクコム	一般	F	F								
カブコン	一般	F	F								
関西みらいフィナンシャルグループ	金融	SA	F								
ガンホー・オンライン・エンターテイメント	一般	F	F								
かんぽ生命保険	金融	Private	F	4171	M: 13269	6	No		N/A	No	N/A
九州フィナンシャルグループ	金融	F	F								
京都銀行	金融	F	F								
協和エクシオ	一般	F	F								
クレディセゾン	金融	F	F								
群馬銀行	金融	F	F								
京阪ホールディングス	一般	N/S	F					非公表			
コーエーテクモホールディングス	一般	F	F								
コナミホールディングス	一般	F	F								
コロプラ	一般	F									

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
コンコルディア・フィナンシャルグループ	金融	F	F								
サイバーエージェント	一般	C	D-	0	L: 4721 M: 4707	15	目標なし	No	No	No	N/A
サンメッセ	一般	D-	C	2137	L: 6892	0	No		Yes	2 years	定性
滋賀銀行	金融	D	N/S				非公表				
静岡銀行	金融	F	F								
ジャパンリアルエステイト投資法人	不動産	B	B	3208	L: 41820 M: 43487	15	2 years	No	Yes	2 years	定量・定性
松竹	一般	F	F								
新生銀行	金融	N/S	F	2425		0	目標なし	No	N/A	N/A	N/A
スカパーJ SATホールディングス	一般	D-	F	10	L: 12672	0	Other		Yes	No	N/A
スクウェア・エニックス・ホールディングス	一般	F	F								
スルガ銀行	金融	F									
セガサミーホールディングス	一般	D	C				非公表				
セコム	一般	B	A-	62386	L: 131022 M: 119004	15	Not approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
セブン銀行	金融	F	F								
全国保証	一般	F	F								
総合警備保障	一般	C	C	39908	L: 31558 M: 32713	1	2 years	低炭素エネ, Other	3 years	2 years	定性
ソニーフィナンシャルホールディングス	金融	SA	SA								
ソフトバンク	一般	A-		15940	L: 928634 M: 886608	15	2 years	No	Yes	Yes	定性
ソフトバンクグループ	一般	A-	D	15940	L: 928968 M: 886924	15	2 years	No	Yes	Yes	定性
第一生命ホールディングス	金融	B	B	10800	L: 128100	14	2 years	Other	N/A	No	定量・定性
第四銀行	金融	F	F								
大日本印刷	一般	B	A-	243989	L: 626438 M: 671910	15	Approved	Other	Yes	Yes	定量・定性
大和証券グループ本社	金融	B	C	868	L: 34154 M: 29970	12	Not approved	Other	N/A	2 years	定量・定性
大和ハウスリート投資法人	不動産	A-					非公表				
千葉銀行	金融	F	F								
中国銀行	金融	F	F								
ディー・エヌ・エー	一般	F	F								
テクノプロ・ホールディングス	一般	F									
テレビ朝日ホールディングス	一般	F	F								
電通	一般	A-	A-	4888	L: 53657 M: 29074	14	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
東急不動産ホールディングス	一般	A-	A-	42801	L: 191678 M: 178590	15	2 years	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定性
東京海上ホールディングス	金融	A-	A	17478	L: 62100 M: 58483	15	Not approved	Other	N/A	Yes	定量・定性
東京放送ホールディングス	一般	F	F								
投資法人日本プライムリアルティ 投資法人	不動産	Private					非公表				
東宝	一般	F	F								
凸版印刷	一般	A-	B	343626	L: 780436 M: 869096	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定性
トレンドマイクロ	一般	F	F								
日鉄ソリューションズ	一般	F	F								
日本テレビホールディングス	一般	F	F								
日本電気	一般	A	A	25746	L: 353891 M: 347654	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
日本電信電話	一般	A	B	250425	L: 4560424 M: 4471746	15	No	低炭素エネ, Other	Yes	No	定性
日本取引所グループ	一般	F	F								
日本プロロジスリート投資法人	不動産	SA	SA								
日本郵政	金融	C	C	317162	L: 636288 M: 592502	13	2 years	No	Yes	No	定量・定性
日本リテールファンド投資法人	不動産	B-	B	3282	L: 170545	6	2 years	No	Yes	2 years	2 years

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナショナル カーボン・プライ シング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
日本M&Aセンター	一般	F	F								
日本オラクル	一般	SA	SA								
日本ユニシス	一般	F	F								
ネクソン	一般	F	N/S								
野村総合研究所	一般	A	A	1882	L: 58856 M: 58442	15	Approved	低炭素エネ, Other	Yes	Yes	定量・定性
野村ホールディングス	金融	A	A-	2814	L: 58569 M: 49687	15	Not approved	低炭素エネ	N/A	Yes	定量・定性
パーク24	一般	D	F			0	目標なし	No	No	No	No
パーソルホールディングス	一般	F	F								
博報堂DYホールディングス	一般	B-	B	293	L: 10418 M: 8917	15	2 years	No	Yes	No	定性
八十二銀行	金融	A-	B	2660	M: 7897	14	2 years	Other	N/A	2 years	2 years
バンダイナムコホールディングス	一般	D	D	1918	M: 56248	0	No	No	No	No	N/A
日立キャピタル	一般	C	C	3907	L: 4865	15	Not approved	No	3 years	Yes	定量・定性
広島銀行	金融	F	F								
ふくおかフィナンシャルグループ	金融	B-	F	3367	L: 23558 M: 17656	14	目標なし	No	N/A	No	2 years
フジ・メディア・ホールディングス	一般	F	F								
富士通	一般	A	A	87000	L: 683200 M: 665800	15	Approved	低炭素エネ	Yes	Yes	定量・定性
芙蓉総合リース	金融	B	C	688	L: 1377 M: 1319	15	No	Other	N/A	No	2 years
ベネッセホールディングス	一般	A	A	89	L: 6053 M: 6301	15	Not approved	No	3 years	No	定量・定性
ベネフィット・ワン	一般	F	F								
ペプチドリーム	一般	N/S	F	0	L: 1265 M: 1817	5	2 years	No	N/A	N/A	N/A
ほくほくフィナンシャルグループ	金融	F	F								
松井証券	金融	F	F								
ミクシィ	一般	F									
みずほフィナンシャルグループ	金融	B-	B	14756	L: 177149 M: 168522	13	2 years	Other	N/A	No	定量・定性
三井住友トラスト・ホールディングス	金融	C	C	4421	L: 28800 M: 26620	10	2 years	低炭素エネ	N/A	Yes	定量・定性
三井住友フィナンシャルグループ	金融	B	D	13540	L: 125281	12	No	低炭素エネ	N/A	2 years	定性
三菱UFJフィナンシャル・グループ	金融	B-	C	15025	L: 216333 M: 216333	7	No	Other	N/A	Yes	2 years
みらかホールディングス	一般	C	C	11162	M: 22088	15	2 years	Other	Yes	No	定性
めぶきフィナンシャルグループ	金融	F	F								
メルカリ	一般	F									
ヤフー	一般	C	D	4203	L: 126242 M: 114142	14	2 years	No	Yes	No	定性
山口フィナンシャルグループ	金融	F	F								
ゆうちょ銀行	金融	C	D	5584	L: 38528 M: 36686	13	2 years	No	N/A	No	2 years
ユナイテッド・アーバン投資法人	不動産	F									
横浜銀行	金融	D	D			0	2 years	No	N/A	No	2 years
リクルートホールディングス	一般	C	B-				非公表				
りそなホールディングス	金融	B	B	5949	L: 66101 M: 60317	15	2 years	Other	N/A	No	2 years
リログループ	一般	F	F								
日本ビルファンド投資法人	不動産	F									
輸送サービスセクター											
ANAホールディングス	輸送サービス	B	B	11470000	L: 89000 M: 89000	15	2 years	低炭素エネ, Other	Yes	2 years	定量・定性
SGホールディングス	輸送サービス	C	N/S	269251	L: 100182 M: 91657	14	Other	Other	Yes	2 years	2 years
上組	輸送サービス	F	F								
川崎汽船	輸送サービス	A	A	10325224	L: 26397 M: 26220	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
九州旅客鉄道	輸送サービス	B	F	48525	L: 322181 M: 282517	9	No	Other	No	No	2 years

企業名 ^a	質問セクター ^b	2020スコア ^c	2019スコア ^d	スコープ1 排出量 ^e	スコープ2 排出量 ^f	スコープ3 排出量回答数 ^g	SBT設定 ^h	その他 気候関連目標 ⁱ	カーボン・プライ シング施策 ^j	インターナ ル・カーボン・ プライシング ^k	シナリオ分析の 導入 ^l
近鉄グループホールディングス	輸送サービス	B	B	53285	L: 527586 M: 361094	15	2 years	Other	No	2 years	定量・定性
京成電鉄	輸送サービス	F	F								
京浜急行電鉄	輸送サービス	F	F								
山九	輸送サービス	F	F								
商船三井	輸送サービス	A-	B	15303753	L: 45116	15	2 years	No	No	2 years	定量・定性
セイノーホールディングス	輸送サービス	F	F								
センコーグループホールディングス	輸送サービス	C		199712	L: 65738 M: 66202	15	2 years	Other	3 years	No	定量・定性
東海旅客鉄道	輸送サービス	B	B				非公表				
名古屋鉄道	輸送サービス	F	F								
南海電気鉄道	輸送サービス	B	B	100126	L: 175024 M: 134550	15	2 years	No	Yes	No	2 years
西日本鉄道	輸送サービス	F	F								
西日本旅客鉄道	輸送サービス	B-	B-	85400	M: 1434600	14	No	No	Yes	No	2 years
日本通運	輸送サービス	B	B-	662471	L: 197177 M: 192548	15	Not approved	Other	Yes	No	定量・定性
日本郵船	輸送サービス	A	A-	13360689	L: 54390 M: 52103	15	Approved	No	Yes	2 years	定量・定性
日本航空	輸送サービス	B	B	9103000	L: 48287 M: 50054	12	Not approved	No	Yes	Yes	定量・定性
阪急阪神ホールディングス	輸送サービス	C	C				非公表				
東日本旅客鉄道	輸送サービス	B	B	1200000	L: 1300000 M: 1260000	15	No	No	Yes	Yes	定量・定性
日立物流	輸送サービス	A-	F	42207	L: 87032 M: 77546	15	2 years	No	Yes	2 years	2 years
福山通運	輸送サービス	F	F								
三菱倉庫	輸送サービス	F	F								
ヤマトホールディングス	輸送サービス	B-	B	661232	L: 264830 M: 256636	15	Not approved	Other	Yes	2 years	2 years

a 主要な事業内容別に五十音順に掲載。法人格省略。

b FBT: 食品・飲料・タバコ
EPM: 輸送機器エンジン部品製造

c N/S: Not Scored - スコアリング対象外
Private: スコア非公開
SA: グループ親会社により回答

d 空欄: 対象外

e 小数点以下四捨五入

f 小数点以下四捨五入。GHGプロトコルが定義したロケーション基準で算定された排出量にはL、マーケット基準で算定された排出量にはMを付している。

g GHGプロトコルが定義したスコープ3排出量カテゴリー(オンライン回答システムで提供)のうち、以下に当てはまるカテゴリーの数。
- 'Relevant, calculated'(重要であり、算定済)を選択し、さらに算定方法、排出量数値を報告している
- 'Not relevant, calculated'(重要でないが、算定済)を選択し、さらに算定方法、排出量数値を報告している
- 'Not relevant, explanation provided'(重要でなく、理由を説明している)を選択し、重要でない理由を説明している

h Approved: SBTとして認定されている/認定されている、と回答
Not approved: SBTとして認定されていないと回答
Other: 他の目標がSBTに該当すると回答
2 years: 現在設定していないが、2年以内に設定予定と回答
No: 現在設定しておらず、2年以内に設定する見込みもないと回答
目標なし: 排出削減目標を設定していない

i 低炭素エネ: 低炭素エネルギーの消費/発生に関する目標
メタン: メタン排出削減目標
Other: その他の目標
No: その他の気候関連目標設定なし

j Yes: カーボン・プライシング施策の対象になっていると回答
3 years: 現在対象になっていないが、3年以内に対象予定と回答
No: 現在対象になっておらず、2年以内に対象となる見込みもないと回答

k Yes: インターナル・カーボン・プライシングを導入していると回答
2 years: 現在導入していないが、2年以内に導入予定と回答
No: 現在導入しておらず、2年以内に導入する見込みもないと回答

l 定量・定性: シナリオ分析をビジネス戦略に定量的・定性的に用いている
定量: シナリオ分析をビジネス戦略に定量的に用いている
定性: シナリオ分析をビジネス戦略に定性的に用いている
定性(+定量): シナリオ分析をビジネス戦略に定性的に用いており、2年以内に定量的に用いる予定である
2 years: 現在導入していないが、2年以内に導入予定と回答
No: 現在導入しておらず、2年以内に導入する見込みもないと回答

レポートライター&スコアリングパートナー



スコアリングパートナー



東京海上日動リスクコンサルティング



サポーター：本レポートは、次の機関の後援をいただきましたCDP2020 Aリスト企業アワードでの発表ならびに同関係者への配布を目的に作成されたものです。



CDP Japan Contacts

Michiyo Morisawa
Director Japan

Aika Okusa

Arisa Niikura

Armina Hadi

Emi Matsukawa

Eri Kakuta

Kai Tomikawa

Kae Takase

Kanako Inoue

Ken Yamaguchi

Kyoko Narita

Minami Okada

Misato Yamaura

Miyako Enokibori

Sachiyo Shibuya

Shuning Yow

Takuya Harada

Tomoaki Yoshino

Yuhei Tsukamoto

CDP Worldwide-Japan

2-2-1 Otemachi, Chiyoda-ku
Tokyo 100-0004
Japan
Tel: +81 (0) 3 6225 2232
japan.cdp.net
japan@cdp.net

CDP Japan Trustees

Representative:
Takejiro Sueyoshi

Michiyo Morisawa

Takeshi Mizuguchi

Tohru Nakashizuka

CDP Worldwide Contacts

Sue Howells
Chief Operating Officer

Antigone Theodorou
Director, Global Operations

CDP Worldwide
4th Floor Plantation Place South
60 Great Tower Street
London
EC3R 5AD
Tel: +44 (0) 20 3818 3900
www.cdp.net
info@cdp.net

Report Writer Contacts

Maki Misono
Marketing/BD Manager
Maki.Misono@sgs.com

Tamaki Takahashi
GHG Lead Verifier
Tamaki.Takahashi@sgs.com

SGS Japan Inc
Yokohama Business Park
North Square I 3F
134, Godo-cho, Hodogaya-ku,
Yokohama 240-0005, Japan
<http://www.sgsgroup.jp/>

Mizuki Kurauchi
General Manager,
Environment Department
mizuki.kurauchi@socotec.com

Junko Osada
Manager
Environment Department
junko.osada@socotec.com

SOCOTEC CERTIFICATION JAPAN
Tokyo Sankei Building 15F
1-7-2, Otemachi, Chiyoda-ku,
Tokyo 100-0004 Japan
<https://www.socotec-certification-international.jp/>